

事業プロデュース事業による事業化支援事例

テーマ

医師の要望に沿った外科用医療器具の事業化

株式会社平垣製作所

代表者 : 代表取締役 平垣 徳之

所在地 : 静岡県清水区土25番地0

事業内容 : 製造業(金属加工)、医療用鋼製小物

設立 : 1969年10月

URL : <https://www.hiragaki-s.co.jp>



商品の 特徴

- ・医療機器や器具類は海外製品を輸入に頼っているケースが多く、医師の要望が届き難かったり、修理ができないなど細やかな対応ができていないケースが散見される。
- ・本製品の開発に当たっては、県内病院の外科医師にご協力いただき、直接要望を聞き取り、種別や形状の試作とアドバイスを繰り返すことで納得の頂ける鋼製小物の開発ができた。
- ・鋼製小物も医療器具であり、販売と使用には認証が必要である。これらの製品については既に、取得済みにある。また、一部については知的財産の確保もできている。
- ・試作開発では、同社社長が理事長を務める「協同組合SPメディカルクラスター」のメンバーにもご協力いただき地域の医療機器開発の集積にも貢献している。

支援の 経過

- ・同社は、いわゆる丸もの、軸ものと呼ばれる旋盤による金属加工を祖業としている。およそ10年ほど前から新規事業として医療分野への進出を目指して模索を続けてきた。
- ・静岡県内の中部地域での医療関連産業の振興を行う観点から、組織化の必要性に鑑み、静岡県中小企業団体中央会の指導の下、協同組合設立の支援を行った。
- ・同社の開発に当たり、材質の分析や強度についての測定・分析を実施する機関を紹介し、また、技術開発の相談や知的財産に関するアドバイスを行うなど、伴走支援を実施してきた。
- ・今回の開発に際して、病院との連携を仲介し、医師と直に意見交換を行える環境整備を図った。
- ・開発品については、開発補助金の獲得、医療関係の展示会出展など、同社の知名度アップや製品の販売促進に向けた活動を支援した。



医療機器事業部の外観



各種試作品の事例展示



外科用鋼製小物

持ち手を交換式にして、利便性を向上した。



協同組合SPメディカルクラスター事務局
開発・製造に協力いただいた組合事務局
を社内におく



外科用鋼製小物セット（ケース入り）
手前の開腹術、奥の内視鏡下用をセット

支援スキームと活用した支援メニュー

参加団体

- ・ 静岡県産業振興財団
- ・ 県内病院
- ・ 静岡県発明協会
- ・ 協同組合SPメディカルクラスター

活用した 支援メニュー

- ・ 事業プロデュース事業
- ・ 展示会出展支援
- ・ 補助金獲得支援
- ・ 知財申請支援



公益財団法人
静岡県産業振興財団